

結言：科学技術の振興に向けて

・科学技術振興機構(JST)は、科学技術創造立国の実現を目指し、引き続き「イノベーションの達成に向けた基礎から企業化までの一貫した研究開発と技術移転、各地域における研究開発の推進」をはじめ、「国際交流、科学技術の理解増進、科学技術情報の流通促進」等、幅広い事業を実施し、科学技術の振興および基盤の整備を行っていく。

・イノベーションを創出する可能性のあるシーズ候補を産業界の視点で探索いただく「場(JST Innovation Bridge)」の提供、研究情報の発信・流通のグローバル化に資する「科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE、Journal@rchive)」、科学技術と社会とのコミュニケーションに資する「サイエンスカフェ、サイエンスキャンプ、国際科学技術コンテスト、サイエンスアゴラ、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)等の理解増進事業」、「日米先端工学(JAFOE)シンポジウム等の研究開発交流・支援事業」を始めとする各種事業の運営にあたり、これまで以上に日本学会・学協会との緊密な連携が望まれる。

- 科学技術 全て伝えます -
Science Portal

Science Links Japan

研究開発支援総合ディレクトリ

Read

Webラーニングプラザ
技術者Web学習システム

J-STAGE
科学技術情報発信・流通総合システム

Journal @rchive

Gender-Equal Society
男女共同参画

JST
Innovation
Bridge
<http://deainoba.jp/>

失敗知識
データベース

